

# 特別技能職会員を募集します！

当センターには、様々な技能をお持ちの会員がおられます。お客様のご要望に応じて活動していますが、この度、「特別技能職」として新たに組織化されましたので、その状況を新保事務局長に伺いました。



## 特別技能職として組織化した経緯は如何ですか

元々確立されたものがないまま活動していましたが、お客様の多様なニーズにお応えするとともに、会員の士気を高めるため、今年4月に安全適正委員会が中心となり「特別技能職会員 運営要領」を策定しました。

## どの様な組織でしょうか

特別な作業に必要な技能をお持ちの会員で、土木・エクステリア・大工・内装・インテリア・電気・塗装・上下水道他に優れた方をグループ化して運営します。現在30名弱の会員が登録されています。

## 現在の受注現況はどうですか

昨年よりは増えていますが、実際多いとは言えません。その理由は、当センターでもできることが浸透していないからだと思えます。しかし、施工したお客様からは、親切で丁寧との感謝の言葉を載っています。一番多いのはハチの巣駆除ですが、最近台風の被害にあわれた方から屋根の補修を受注しています。

## 今後はどのように展開しますか

一番の悩みは後継者がいないことです。現在の会員は、高齢でも技術はあるが体力が続かない、転居等でやむなく離職しなければならない等の問題を抱えながら次を担う力を必要としています。事務局も入会説明会の時に積極的に勧誘しています。当センターには、特別な技能をお持ちの会員が多数おられるはずで、是非、シニア生活でお役立て下さい。ご登録をお願いします。

### 特別技能職(電気就業技術者)紹介

電気・通信技術をお持ちでも、お客様のご要望や、目まぐるしく変化する業界に特有の悩みをお持ちの会員が集い、お客様のご要望を理解し職務を全うするため、メンバー相互の知識・技術の向上、創意工夫・体験談や日頃の悩みなどを話し合う場として平成28年に「シルバー電気関連就業者情報交換会(シル電会)」として5名で発足しました。

現在は、シル電会のメンバーの他に、同じく特殊技能職である大工・水道に携わる「よろづ」班のメンバーと、直接お客様の窓口となる事務局の方が隔月に勉強会を開催し、お客様へのサービス向上を図っています。



苦勞と工夫の喜び



電材の調達で2時間半を要したが、時間がかかり過ぎたとの理由でお客様からなかなか認めてもらえなかった。



天井裏の断線や、家屋の切り込み加工が必要な作業など、当方では作業不可で断念した。



分電盤の改修や高所作業(7m)で他業者との共同作業を余儀なくされた。

シャンデリア球LEDへの取り換えて調光スイッチ直結の工夫により完了した。

市内お客様から他県アパートの電源工事依頼があり、往復50キロを移動し作業を完了。

玄関照明を人感センサー器具への変更を提案し完了した。

これはほんの一部に過ぎませんが、シル電会のメンバーは、常にお客様第一と考え、そして感謝してもらえぬのを至上の喜びとします。これからも安全にご活躍くださいますよう！

以上、「シル電会」佐藤 征雄様からお話を伺いました。  
取材担当/広報委員 葛西 正敏

### シル電会

今回は電気技術の知識をお持ちで活躍なさっているメンバーを取材しました。



9月15日、千葉県シルバー人材センター連合会主催によるシルバーフェスタが開催されました。当日は県内人材センターの会員・非会員も合わせて60名以上が熱心に聞き入っていました。この催しは、トークショーやシニア世代の働き方を主題とした講演に加え、県出身シンガーによるライブ、又会場にはイベントコーナーが設けられ、シニアのみならず家族連れで大盛況でした。特に、講演はシニア世代に意義がある内容でしたので、以下ご紹介いたします。

# シルバーフェスタ開催

千葉県シルバー人材センター連合会主催



千葉県シルバー人材センター連合会

県下シルバー人材センター等で構成され、各センターの普及啓発、事業推進体制の整備、高齢者活躍人材育成の為の事業を行っています。会員数は横這いで推移していますが、現在は会員の拡大、特に女性会員の拡大を重点課題として推進しています。

## では、シニア世代の働き方は？

### シニアが働けば地域が変わる

近年シニアの人口が増加しています。これからは60歳以上の方の活躍が地域の発展につながり、地域に元気を与えるに違いありません。やったことがないからと臆せず、やってみることが大切です。特に家事は、「収入がない」、「評価がない」、「終わりが無い」の三重苦の仕事です。でも自宅以外であればすべて解決します。このように、場面を変えてみるのが転換のチャンスになります。これからは、高齢者でも背中を伸ばして笑顔で活躍すれば周りが変わっていくのです。

### 働く魅力

現会員が強調するのは、仕事にロマンを感じながら終えた時の、ちょっとした達成感と、お客様から感謝の言葉もらった時に、仕事をする喜びを感じます。女性の家事支援は、短時間で済み時間を有効に使える利点があります。仕事をしたいと思えば、誰にでも必ず居場所はあります。

### 企業と人材センターとのかかわり

人生経験が豊富で人当たりが良いシニアの方に細かい仕事を任せることで、社員が本業に専念できるのが利点。シニアパワーが、行政や一般企業に有益なのは間違いありません。只、課題としては、事故防止、健康管理に関して企業も一体となって取り組むべきです。

### 交通事故防止

高齢者による自動車ベダルの踏み間違による事故が増加しています。その対策として、体調不良の時はハンドルを握らない、初心に戻り乗車姿勢の確認をする、レバー切り替えの時は必ず目視確認をする、コインパーキングの料金支払い時は、レバーとサイドブレーキを駐車位置にする等を励行することで防止できます。免許証の自主返納は最終手段ですので、まずは平日頃から安全運転に対する意識を高めるのが肝心です。

### シルバー人材センターとして行っていること

英会話、パソコン教室、自転車再生販売や植木草刈のボランティア等の、お客様からの注文ではない事業を積極的に進めています。最近では、台風による被害が続発していますが、会員が一丸となって、公共場所の視察を行い、異常があれば市役所立会いで修復作業を行っています。会員が働きやすい環境づくりとして、就業相談や説明会の開催、行楽(花見、バス旅行、BBQ等)、地域によっては、女子会を不定期に開催し相互の親睦を図っています。

全体的な感想としては、まだまだやれる自信が湧いてくる講演でした。これからは、シニアが担う時代です。人生の先輩としてのプライドをもって、もっともっと謳歌しましょう！

取材担当/広報委員 葛西 正敏





上のQRコードを読み取ると、(公社)佐倉市シルバー人材センターのホームページが開きます。

# ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター

## 活躍するおしどり会員!



シルバー人材センターには、共に会員になり仕事に励んでいるご夫婦が、51組もいらっしゃいます。これは、会員全体の約9.2パーセントに当たります。行動を共にし、共通話題を持つことは家庭円満の秘訣では…。ということで、今回3組の「おしどり会員」にご登場いただきます。



植木職 熊田 猛さん  
生活支援等 熊田 てるよさん



公共施設管理 富村 侃之(なほゆき)さん  
生活支援等 富村 一枝さん



植木職 谷口 明さん  
植木職 谷口 恵子さん

猛) 会員となって早や13年、私は植木職の16期生として入会し、仲間との就業の傍ら好きなゴルフ・健康麻雀等を楽しんでいます。

生まれは、秋田県ですが口下手で気が弱く、仲間づくりにと入会しました。今は、自分の生真面目さもあって”有難う、また来年もお願いします。”とお客様の言葉が心に辛く思うときもあります。加齢による衰えかな?仕事も好きなゴルフもままならぬ自分がもどかしい。今の仕事を仲間と繋いで、いつ頃から仲間との交流を楽しむ会員になろうかなとも考えているこの頃です。

妻は、私が佐倉シルバーに入り楽しく生き生きしている姿を見て入会するきっかけになったようだが、今は私の行動まで偵察されています。

てるよ) そうです、私もゴルフ同好会へ入りにたく、4年前に入会しました。

色々な仕事から始め、今は家事支援を2ヶ所担当していますが、私に逢えて元気が出たとか、もう少し生きていたかったと言われると嬉しく、自分がひとを支えてあげる達成感を感じて仕事ができています。

同好会の健康体操での体力作り、仲間との交流を楽しんでいます。また、地元の佐倉では日本舞踊・民謡の演芸サークルに入り、介護施設等へのボランティア活動をしてシニア世代を楽しんでいます。

入会のきっかけは、私達が住んでいるマンションの清掃を、シルバーの方がしていた事です。挨拶を交わすうちに、シルバー人材センターの存在を知り説明会に参加。夫婦揃って平成25年に入会しました。

夫は公民館、妻は図書館、家事援助、健診案内、選挙やイベント、介護施設の配膳のお手伝い等、初めての経験で、楽しく仕事をさせていただいております。シルバーフェスタ、清掃ボランティアの参加も皆様とお会いできる楽しみの一つです。夫は他にも市の調査員、妻は幼稚園や老人ホームで人形劇や紙芝居の公演等、ボランティアをしています。趣味は夫婦で卓球同好会、夫は健康麻雀同好会、社交ダンスサークル、妻は木彫りと、別々に程良い距離を置いて活動しています。夫がリタイアしてからは、国内外の旅行を存分に楽しみました。

シルバー人材センター入会により、地域の方々との交流や様々な仕事を体験させていただいて感謝しております。これからの残り少ない?人生、お互いに健康に気をつけて、仕事や、ボランティア、趣味等、アクティブに楽しみたいと思います。

ちなみに私達、本当におしどり夫婦? 仮面夫婦かも…

## 「偕老洞穴」の極意は、「婦唱夫随」に有り!

ある日突然、妻がテーブルの上に、広告のチラシを私に見せ、「私、これに挑戦してみようかな!」と言い出しました。それには、「佐倉市シルバー人材センター植木職募集」と書いてありました。

私は、妻の突然の提案にビックリ!!なんと、それは2月から9月まで週2回の研修です。おまけに、「私!面接日は都合で受けられないから、私の方までお願いね!」あまりの言葉に耳を疑いましたが、そこは、「偕老洞穴」の極意は「婦唱夫随」にあり!不安な思いを封じ込め、快諾!妻の方まで面接を受け、試験官の粋な計らいでみごと合格!

研修初日、地下足袋を履くのに20分もかかる始末。毎回、愛妻弁当に支えられ無事卒業。見習期間の1年が終了し、10月から「婦唱夫随」のおしどり植木職の誕生に胸おどらせている今日此の頃です。



取材担当/広報委員長 長田 成児

健康麻雀 同好会 紹介

生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりの

飲まない 吸わない 賭けない

健康麻雀同好会は60歳代前半から92歳までの38名の同好会です。会員の方は、学生時代や若い頃、麻雀をよくやっていた麻雀好きな方達です。

同会は平成21年9月に設立され、今年の9月で丁度設立10年を迎えました。会の目的は「賭けない」「飲まない」「吸わない」というルールを守る健全な麻雀を目的にしています。

例会は毎月2回、第2・4木曜日の日中に志津公民館で行われています。また、例会その他に夏と冬の2回麻雀大会も行っており、例会と合わせて年26回行われています。雀卓は自分たちで作ったものを会場で組み立てています。

最近の研究では、麻雀が指先のトレーニング、脳の活性化など、脳トレの効果があり、それに加え4人で会話をしたりすることが、認知症予防にも効果の可能性があると言われています。

同会の会員は全員男性ですので、現在女性会員を募集中です。昔多少は麻雀をやったことがある方、多少のルールを知っている方ならば大歓迎です。どうぞ奮ってご入会下さい。

入会希望の方は、代表の小野雅彦さん  
☎043-461-8531までご連絡下さい。

取材担当/広報委員 田端 直樹

健康麻雀の様子はスマホでご覧下さい

【動画】



同じ趣味の会員が10名集まると「同好会」を設立する事ができます。地区や職群を超えた仲間で、楽しい同好会設立は如何ですか。

### 同好会のご案内

同好会会員を随時募集しています。お問い合わせは、各同好会「入会申込」担当者までご連絡ください。お待ちしております!

	カラオケ	シニアゴルフ	おどり	卓球	写真	クラウドゴルフ	排短柳	健康麻雀	表装	レトロで遊ぼう	健康体操	手工芸 佐倉地区 志津地区	シルバーファーム	歌の会	
代表	松本 英昭	三須 政男	松元 富士吉	廣瀬 誠	松本 日出夫	吉井 忠一	竹田 宗司	小野 雅彦	及川 健一	田中 千俊	横森 典子	足立けい子	越川 圭子	西原 正夫	戸ヶ崎美枝子
活動内容	第3土曜日 12~16時	年4回	第1日曜日 13~16時	第2・4日曜日 9~11時30分	発表会年2回 定例会年10回	毎週火曜日 9~12時		第2・4木曜日 13~17時	毎週土曜日 10~16時	第4土曜日 10~13時	第1土曜日 第3日曜日 14~15時30分	第2・4土曜日 ワークプラザ	第2・4水曜日 志津荘	第2・4土曜日 8時30分~12時	第4木曜日 13~17時
入会金		1,000円			1,000円			1,000円							
年会費	1,000円	1,000円	1,000円	1,200円	3,000円	1,000円	1,000円	1,000円	2,400円	1,000円	1,000円	0円	500円	0円	参加毎 1,500円
例会時	(女)2,500円 (男)3,500円	1,000円				100円	500円	500円			300円				
入会申込	大田垣 静江 080-3411-4137	下田 貢 462-4185	門間 幸夫 487-4040	佐藤 紀夫 462-0087	加藤 俊二 462-5243	吉井 忠一 461-8639	廣田 正明 489-4598	小野 雅彦 461-8531	大木 弘子 485-6291	柿丸 洋 481-0087	熊田 てるよ 090-2908-1535	三谷 桂子 484-7717	福島 和子 461-0969	西原 正夫 485-8586	清原 義明 484-5364